

17. 副腎腫瘍

○: 専門とするがん △: グループ指定により対応しているがん ×: 診療を実施していないがん
 ※別紙4に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○: あり △: グループ指定により対応(地域がん診療病院のみ選択可) ×: なし ○

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数	治療の実施状況(○: 実施可/×: 実施不可) / 昨年の実績(あり/なし) ※平成25年1月1日~12月31日			各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ								
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数		手術	化学療法	放射線療法 体外照射	ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容				
					治療内容	治療実績	医師の 専門 分野						
1	泌尿器科	6	4	状況	○	○	○	低侵襲手術として体腔鏡下副腎摘術が中心となっている	ア	診療科・各部のご紹介 泌尿器科 http://www.orh.go.jp/kakuka/hinyoukika/index.html	掲載あり	掲載あり	掲載なし
				実績	あり	なし	なし		イ	http://			
2	放射線治療科	1	1	状況	×	×	○		ア	http://	掲載なし	掲載なし	掲載なし
				実績	なし	なし	なし	イ	http://				
3				状況					ア	http://			
				実績				イ	http://				
4				状況					ア	http://			
				実績				イ	http://				
5				状況					ア	http://			
				実績				イ	http://				

グループ指定を受ける施設との連携状況
 ※グループ指定を受ける場合のみ記載すること

例: 褐色細胞腫、副腎皮質がん
 褐色細胞腫、原発性アルドステロン症、転移性副腎がん

昨年の治療実績ありの疾患名
 ※平成25年1月1日~12月31日